

学生生活

# Campus SEIJO

No.231



## CONTENTS

学生部長挨拶	2~3
第26回『学長杯』伊勢原スポーツデイ	4~5
文化部連合 六月祭	6~7
学期末定期試験について	8~9
就職活動支援	10~11
就職サポートプログラム	12~13
第62回四大学運動競技大会	14
クラブ通信	15
成城散歩	16

Campus SEIJO NEWS	17~18
震災関係/ランチミーティング	17
特待生について/川上宏奨学基金	18
Campus SEIJO INFORMATION	19~24
合宿の注意点・手続き方法・その他注意喚起	19
2011年度「成城 学びの森」開催のお知らせ	20~21
夏季休暇期間中の事務取り扱い日時	22~23
オープンキャンパス2011/東日本大震災の被害者への募金報告/ 編集後記	24



# 成城大学





## ストレスを吹き飛ばそう

学生部長 神 田 範 明

4月から学生部長になった神田範明（経済学部経営学科）です。

本年度は東日本大震災の影響で授業開始が1ヶ月遅れ、皆さんも大きく生活や予定が変化したのではないかと思います。原発事故の影響で全国で節電が強く求められ、他大学でもこの暑い中、冷房の原則停止や土曜の平日授業化など様々な厳しい措置が実施されています。企業では土日出勤も多く実施されています。本学でも教室での冷房温度を従来より高めにしたり、照明を節約したりしていることは皆さんご存知の通りです。試験もレポートや期前試験になった科目が多いかと思います。以前のような「ゆったり」「のびのび」という雰囲気ではありません。

このような、環境に大きな変化があるとストレスがたまりがちになります。特に1年生の皆さんは（上記のことがなくても）高校時代に比べ生活が相当に変化したはずです。私自身も学生部長になって、しばらくの間は目の回るような日々が続きました。寝不足で眠くなったり、授業に遅れてしまったり、約束を間違えたりといろいろな影響が出ました。

このような厳しい環境や状況の下では、それに逆らうというのは上手ではありません。余計にストレスがたまります。かといって、右往左往するだけというのも気持ちよくありませんね。

私の大学時代のゼミの教授は、ゼミの最中に必ず数回は外部（大学内部、学会、団体、企業など）からの電話で中座しました。たくさんの方々とお付き合いし、多数の仕事を請け負っていたからです。ある時私はこう伺いました。

「先生、そんなにたくさん仕事をされて、大丈夫ですか？ストレスはたまりませんか？」  
それに対して先生はとても爽やかな笑顔で、こう答えられました。

「忙しい人に仕事は集まるんだよ。忙しければ効率良くやろうとするから集中して当たる。余計なことは考えないから、速く適確に片付く。速く片付けば楽しいことに充てる時間も取れてストレスもたまらない。だから、周りの人も依頼するようになる。暇な人に仕事は来ないよ。」

学生時代にはこの意味は良くわかりませんでした。今になってみると、この言葉は身にしみてきます。気がついてみると、私も忙殺され、どうしようか、と迷っています。いろいろ考えたのですが、結局のところ、2つのことを目標にすべきなのではないでしょうか（実は私自身も実現できてはいませんが）。

- ・優先順位を付ける。何でも同時に、は無理なので、優先すべき事を決める。
- ・緩急のメリハリを付ける。集中する時はとことん集中する。

特に後者は、本学の皆さんには弱い人が比較的多いような気がします。「のんびりと」「適当に」というスタイルは外の世界では通用しません。遊びには集中できるのですから、集中力がないはずはありません。興味を持って突き進めることがまだ見つからないのかもしれませんが、何事も、避けずに取り組んでいくうちに面白いこと、興味深いところが発見できます。まずはチャレンジする、の精神で始めてみてはどうでしょうか。

もうすぐ試験ですね（期前試験も多いので既に最盛期かもしれません）。楽しくない時期かと思いますが、「モヤモヤとわからなかったところがわかる」ことからその科目が楽しくなったり、興味をそそられたりということが必ずあります。チャレンジ、ですよ。

## 第26回『学長杯』 伊勢原スポーツデー



### 第26回『学長杯』伊勢原スポーツデーが開催されました。

6月5日（日）に、成城学園伊勢原総合グラウンドにおいて、第26回「学長杯」伊勢原スポーツデーが開催されました。雨天中止が続き、開催は実に4年振りのことで、晴天の下200名を越える学生が参加しました。

この大会は、一般学生のスポーツ振興と毎年秋に行われる四大学運動競技大会への参加意識高揚を目的として毎年開催されています。クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰でも気軽にチームを組んで参加できます。今年は軟式野球5チーム、サッカー3チーム、ソフトボール8チームが「学長杯」を目指して熱い戦いを繰り広げました。

各種目の優勝および準優勝、第3位チームは下表のとおりです。また、ソフトボールの部で拮抗した試合を繰り広げ大会を大いに盛り上げた『ギター部』へ神田学生部長（経済学部教授）より学生部長特別賞が贈られました。

種目	優勝	準優勝	3位	
軟式野球	成城ドジャース(B)	アプレイズ	成城ドジャース(A)	HTO
サッカー	F.C.CARIOCA(A)	ミスリル	F.C.CARIOCA(B)	
ソフトボール	MIX BONDS(A)	MIX BONDS(B)	ギター部	厚生ブルーベリーズ

軟式野球の部優勝  
成城ドジャース（B）



サッカーの部優勝  
F.C.CARIOCA（A）



ソフトボールの部優勝  
MIX BONDS（A）





今年度より準優勝チームにも賞状と副賞が授与されることとなりました。

軟式野球の部準優勝  
アブレイズ



サッカーの部準優勝  
ミスリル



ソフトボールの部準優勝  
MIX BONDS(B)



学生部長特別賞  
ギター部



前日の準備、当日の運営を体育部連合会の皆さんにお手伝いいただきました。ありがとうございました。



当日の様様





文化部連合所属団体による「六月祭」がおこなわれ、各団体の公演や展示などが発表されました。

団体名	期日	内容	場所
レストロ・アルモニコ管弦楽団	5月29日	メイフラワーコンサート	五十周年記念講堂
広告研究会	6月10日	ミスターキャンパスコンテスト	表参道 GROUND
狂言研究会	6月12日	蝉の会	鎌仙(てっせん) 会能楽研修所
成城ボランティア部	6月13日	献血会	大学中庭
写真部	6月11日～17日	6月展	3号館学生ホール
華道部・書道部	6月20日～23日	共同展示	3号館学生ホール
書道部	6月24日～7月1日	作品展示	3号館学生ホール
落語研究会	6月24日	水無月寄席	123教室
ギター部	6月27日、28日	六月祭 LIVE	大塚 RED ZONE
軽音楽部	6月30日	ライブ	下北沢 Cave-be
合唱団	7月2日	虹の会第38回定期演奏会	国立オリンピック記念青少年総合センター
茶道部	7月5日	茶会	地下和室活動室
美術部	7月12日～14日	6月展	地下活動室
映画研究部	7月15日	TAKE 1	図書館AVホール
アメリカ民謡研究会	7月15日、16日	ライブ	下北沢ボイスファクトリー
演劇部	7月15日、16日	新入生お披露目公演	002 教室



## レストロ・アルモニコ管弦楽団



私達レストロ・アルモニコ管弦楽団は、5月29日に第34回メイフラワーコンサートを開催致しました。震災の影響もあり一時は開催も危ぶまれましたが、多くの方々のご協力の下、無事に実現に至りました。メイン曲のブラームス交響曲第1番を始め華やかなプログラムで、ご来場下さった皆様にもお楽しみ頂けたのではないかと思います。次回の演奏会は12月18日を予定しています。団員一同お待ちしておりますので、ぜひお越しください！

## 狂言研究会



6月12日(日)にお茶の水、共立、成城、東大、東女、早稲田の6大学合同自演会「蝉の会」が開かれました。今年は鎌仙会能楽堂をお借りして、実際に能舞台上で装束を纏って狂言の発表をしました。当日はたくさんのお客様にご来場いただき、無事に会を終わらせることができました。とても実りある充実した一日となりました。部員共々これからの学園祭自演会に向けて、一層精進してまいります。よろしくお祈り致します。

## 成城ボランティア部



私たちボランティア部は、6月13日に1号館前で献血会を行いました。この活動では、日本赤十字社の職員と部員が学内で献血の呼び込みを行います。今年は雨が降ってしまいましたが、多くの方が献血にご協力してくださいました。本当にありがとうございました。11月にも同じ形で献血会を行いますので、皆様お時間ございましたらご協力していただけたいと思います。今後もボランティア部をよろしくお願いいたします。

## 写真部



写真部では、6月11日から17日まで3号館学生ホールで展示会を行いました。作品の展示形態などが自由なので、額に作品を収めて展示したり、パネルに張り付けたりして展示するなど、部員ひとりひとりが工夫を凝らしました。ホールのスペースをお借りすることでご迷惑をおかけしてしまいましたが、武蔵大学など他大学の写真部の方も来てくださり、有意義な写真展にすることができました。学祭の際にも展示会を開催するのでぜひお越し下さい。

## 華道部



私たち華道部は、6月20日～23日の間、3号館学生ホールにて華道展を開催いたしました。今年度も書道部さんと合同で展示いたしましたので、趣があり皆様楽しんでいただけたと思います。週一回、小原流の先生にご指導いただいているお稽古の成果発表をご覧になって、興味を持たれた方は、ぜひ見学・体験にいらしてください。お待ちしております。

## 書道部



毎年恒例(?)となった六月祭作品展示会。本年度は3号館ホールにて6月20日(月)から7月1日(金)まで開催しました。また、昨年度と同様に初めの4日間は華道部さんと共同展示を行いました。書と華、お互いの良さが引き立つ素晴らしい展示であったと思います。展示を見て少しでも興味がわいたら是非一度、部室に足を運んでください。見て楽しんでいただけたなら、書いて楽しみましょう。次回の展示は11月の学園祭になります。

## 落語研究会



こんにちは、落語研究会です。今年度は6月24日に、123教室で「水無月寄席」と題しまして、六月祭を行いました！平日であったにも関わらず、立ち見が出る程の賑わい様で、大変多くの方々に足をお運び頂きました！誠にありがとうございます！今年度は他にも、文化祭公演や年忘れ公演なども御座います！大変恐縮では御座いますが、そちらの方も足をお運び頂けたら幸いです。今後とも、落語研究会を宜しくお願い致します。

## ギター部



ギター部は、6月27日と6月28日に、大塚のライブハウスにて6月祭を行いました。1年生にとって初めてのライブでしたが、例年通りとても盛り上がり、日々の練習の成果を存分に出せたライブでした。8月にはアメ民と軽音との合同祭もあるので、これからの活動により一層力を入れていきたいと思えます。また、先に行われた伊勢原スポーツデーでは学生部長特別賞をいただきました！これを機に積極的に様々なことに取り組んでいきたいと思えます。

## 軽音楽部



私たち軽音楽部は6月30日に下北沢のCave-beというライブハウスでライブを行いました。出演者は総勢78名/全12バンドというビッグイベントで、ものすごい盛り上がりを見せたライブでした。今年は新入生が38人と例年と比べ多く、初ライブという緊張感も感じられました。しかしそれと同時に彼らの頑張りやバンドをすることの楽しさも伝わってくる演奏で、上級生にもとても良い刺激になる場となりました。軽音楽部ではRock、J-Pops、Funk、R&Bなどジャンルにとらわれずに様々な音楽をやっています。今後のライブやイベントなど、ツイッターでも随時お知らせしているので、興味がある方はぜひチェックしてみてください！<http://twitter.com/#!/seijokeion>

## 合唱団



私たち合唱団は、7月2日(土)に参宮橋のオリンピックセンターにて、成蹊大学・武蔵大学との三大学合同『虹の会』の演奏会を行いました。成城の方々にもたくさんご来場いただき、ありがとうございます。今後は、11月25日(金)に川口リリアにて第53回定期演奏会を行います。川口リリアは新宿駅から25分で行くことができます！皆様をお待ちしておりますので、是非お越しください。

## 茶道部



私たち茶道部は、7月5日に食堂棟地下の和室にて、七月祭茶会を行いました。お菓子は若鮎という鮎をかたどったお饅頭に串を刺して砂糖を振って、鮎の塩焼きに見立てました。お茶は氷で冷やした冷茶を使い、涼しげな席を楽しんでいただけたと思います。次回の学園祭茶会でも、例年とは異なる趣向を予定しておりますので、もしお時間に都合があればお誘いあわせの上ぜひご来席ください。

## 美術部



私たち美術部は7月12、13、14日に学内で展示会を行いました。今年のスローガンは「あなたの時計を右に回す」一体どのような内容になるのか部員達自身も楽しみました。作品は1年生から4年生まで制作し、特に1年生にとっては初めての展示になったのですが、個性の強い部員たちなのでとても素晴らしい作品を作ってくれました。今後も学内、学外を問わず展示会の開催、参加をしていきたいと考えておりますので、興味のある方はぜひ遊びに来てみてください！

## 映画研究部



映画研究部は7月15日、AVホールをお借りして上映会TAKE1を行いました。今回は新入部員との友好を深めるために毎年実施しているオムニバス企画で制作された作品を上映しました。くじ引きでグループ分けをし、企画から編集まで各チーム一丸となって作り上げた作品はきっとお客様を楽しませることができたと思えます。これから秋の上映会、学祭上映会の後、12月には我々が映研の一大イベント、映画祭も控えておりますので、皆様今後も映画研究部のイベントにご期待ください。映画祭の詳細はこちらからご覧いただけます。<http://ameblo.jp/seijo-eiken/>

## アメリカ民謡研究会



こんにちは。例年6月には他団体と合同ライブを行うのですが、今回は予定が忙しく8月に開催されることになりました。しかし、7月には一年生にとっての初ライブがあります。下北沢でライブします。邦・洋・アニソンなどジャンル問わず楽しいライブになりそうです。盛り上がっていきましょう。

## 演劇部



私たち演劇部は、7月15、16日に002教室で『極楽トンボの終わらない明日』を上演しました。今回、演劇部は新入生お披露目公演ということで新入生をメインに部内全体で協力し、この公演を通して新入生は一つの作品を皆でつくる達成感を知り、新入生だけでなく上級生も「演劇」を見つめ直す機会になりました。今後の演劇部の活動も部員一同頑張りますので、是非ご覧ください。よろしくお願いたします！



～日頃の勉強の成果が試されるとき～

実施期間：2011年8月1日（月）～6日（土）

## 試験に関する注意

～以下の注意事項をよく読み、各自健康管理に十分留意し試験に臨んで下さい。～

① **試験に関する連絡は、掲示で行います。**  
 掲示したことは、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、常に1号館エントランスホール内のガラスの掲示板を注意して見て下さい。  
 定期試験時間割は、ホームページでも閲覧（携帯不可）できますが、あくまでも補助として利用して下さい。  
 時間割変更・試験の持込許可参照物などの情報は、1号館エントランスホール内のガラスの掲示板にて学部ごとに行います。

② **受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。**  
 間違いのないよう、必ず各自、「Campus Square for Web」で履修科目を確認して下さい。

③ **試験時間は原則として60分です。**  
 科目によって、60分以外で実施されることがありますので、試験時間割表で必ず確認して下さい。

④ **試験場には定刻までに入室して下さい。**  
 試験開始前に、説明・注意などがある場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけて下さい。  
 遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。  
 また、試験開始後30分以内に退室することはできません。  
 ※7時限目は緊急時に対応するために設定しています。

### 定期試験時間割

1時限	9：15～10：15
2時限	10：30～11：30
3時限	11：45～12：45
4時限	13：30～14：30
5時限	14：45～15：45
6時限	16：00～17：00
7時限	17：15～18：15

⑤ **学生証は受験時も必ず携帯して下さい。**  
 試験場では、本人であることを確認できるよう必ず学生証は顔写真側を表にして机の右上に置いて下さい。  
 また、試験後の学生証の置き忘れが多発しています。各自注意して下さい。

⑧ **持込許可参照物**（試験時間割と同時に、許可された科目を発表します）。  
 「ノート」が持込許可の場合の「ノート」とは、原則「自筆ノート」とします。また、「六法」については特別な指示がない限り、判例・解説付きのもの、書き込みがあるものは持ち込み禁止です。

⑥ **座席指定の教室。** 机上に番号札が記されている311、321、322、504、008の5教室は座席指定です。入室の際に、入口で係に学生証を提示して、座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着席して下さい。また、机上に「着席不可」のシールが貼られた席には着席できません。  
 なお、入室後、試験場からの退室は原則認めません。

⑨ **答案用紙の氏名欄および出席カードは原則としてペン書きです。（鉛筆不可）**  
 無記名の答案は無効です。

⑦ **携帯電話・スマートフォン等を含む通信機能を有するすべての機器は、必ず電源を切ってから入室して下さい。**  
時計として代用することは禁止です。  
 また、学生証・筆記用具・持込許可参照物以外は、カバン等に収納して下さい。

⑩ **答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。**

⑪ **不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。**



## 試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます。（「追試験受験願」提出資格を参照）

この願書は、学生部またはキャリア支援部を経て、教務部学務課に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められた場合は、教務部学務課より、授業科目担当者に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します。（追試験受験が認められない場合もあります。）また、1科目につき1,000円の受験料が必要です。

### 「追試験受験願」提出要領

#### 「追試験受験願」提出資格

欠席理由	必要書類など	経由部署
1. 病気およびケガ	診断書	学生部
2. 忌引	会葬礼状または死亡診断書	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書	学生部
4. 就職試験当日 (試験にかかわる資格試験も含む)	出席証明書：用紙はキャリア支援部で配布	キャリア支援部
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で 正当と認められた事項	学生部

※病気などで、本人が受験願を提出できない場合は、代理人による提出を認めます。ただし代理人は「追試験受験願」「必要書類」と共に、委任状を教務部学務課に持参して下さい。

① 左記の提出資格を確認の上、必要書類を持って、経由部署に行き、「追試験受験願」の用紙を、欠席した受験科目数分受け取って下さい。

② 受け取った用紙に、必要事項を記入の上、経由部署に提出し、承認印を受けて下さい。

③ 承認印を受けた「追試験受験願」を8月8日（月）16時までに教務部学務課に提出して下さい。

### よくある質問 FAQ 1

「学生証を忘れてしまった！」  
「でも、テストが始まってしまう！」  
「どうしよう！」

すぐに、学生部に来て下さい。  
受験許可証(有料)を発行します！  
家を出るときに、学生証を確認しましょう。

### よくある質問 FAQ 2

「電車が遅れて遅刻した！」

試験開始 20 分以内の遅刻なら、受験できます。それ以上の遅れになるようなら、受験できないので、最寄りの駅で、遅延証明書を必ず受け取って、追試験の手続きをして下さい。ただし、タクシーの場合、遅延証明書は発行されません。  
時間に余裕を持って来て下さい。

### よくある質問 FAQ 3

「寝坊して試験を受けそこねたんですけど…」  
「時間割を間違えたんですけど…」  
追試験を受けられますか？」  
駄目です！ 追試験は受けられません。  
そういうことが起こらないよう十分注意して下さい！  
時間割や教室の変更がある場合もあるので、必ず掲示を自分の目でチェックしましょう！

### よくある質問 FAQ 4

「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか？」

カンニングとみなされます。  
その他、不許可参照物を、机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。  
必要のないものは、カバンの中にしまいましょう。

## 卒業年次生へのメッセージ

卒業年次生にとっては、学生生活も残すところ半年となり、一面では将来に対する期待感、反面では学生生活への終止符と、嬉しくもあり寂寥感も感じていることと思います。

皆さん、卒業後の進路についてはお決まりでしょうか。

時代の変化とともに、学生の皆さんも、「卒業＝就職」ということでなく、進路については様々な考えを持つようになり、選択肢も多岐にわたるようになってきました。ただ、どのような進路を選択するにせよ、自分の目的を明確にした上で、自分の進路を決断することが重要です。

キャリア支援部としては、今の時点で自分の将来に関して、具体的な将来像を描いておくことは非常に大切なことだと思っています。最も避けるべきことは、自分の将来像を持たずに卒業の日を迎えることではないでしょうか。

将来の自分を考え、進路について悩んでいる方、その答えを得られないでいる方は、是非ともキャリア支援部を訪ねてみてください。何らかの手がかりが得られる筈です。

キャリア支援部スタッフは、皆さんの来課を心よりお待ちしております。

## 夏休みにやっておきたいこと

大学生には、約2ヶ月の非常に長い夏休みがあります。この休みを有効利用しない手はありません。長期の旅行に行くのもいいですし、ボランティアに積極的に取り組んだり、部活動に専念するのもいいでしょう。また、2、3年生であれば、企業が実施する「インターンシップ」を利用して、社会に触れてみることも貴重な経験になると思います。就職活動を間近に控えた3年生の皆さんは、時間にゆとりのあるこの時期にこそ、就職試験対策(SPI2・一般常識)や自己分析などにじっくりと取り組み、早めの対策を心掛けておくことが有効です。

しかし、このようなこと以外にも、自己研鑽することは可能です。例えば、普段なかなか新聞を読む機会がない方は、夏休みを利用して、毎日必ず新聞を読むという習慣をつけるのもいいでしょう。また、日頃時間がとれない方は、読書にいそしむのもいいかもしれません。普段は読めない長編小説やビジネス書などを読む絶好の機会となります。

いずれにしても、日頃できないことに取り組むことで夏休みを有効活用することが重要なのです。

## 現3年生への支援

例年、新卒採用に多くの企業が利用している就職情報サイトは、3年生(院1年生)後期の10月より新卒採用サイトをオープンしていたため、学生もそれに合わせて就職活動を開始していました。

しかし、日本経団連の倫理憲章で、新たに所属企業の会社説明会の開催時期を12月1日からに変更したこともあり、2013年3月卒業を予定している現3年生(院1年生)の皆さん向けの就職情報サイトも、例年より2ヶ月遅い12月1日にオープンすることになりました。これにより、新卒採用をする多くの企業は、例年よりも採用活動の開始時期を遅らせることになると思います。そのため、企業は採用のための広報期間が例年よりも短縮されることから、12月を過ぎると学生からのエントリー受付や説明会開催などが一気に始まる可能性があります。よって、3年生(院1年生)の皆さんは、スケジュール管理



が例年以上に重要になります。このような状況下で、「就活は大変だと聞くが、何から始めて良いのかわからない」など、不安を抱いている学生も多いかと思います。キャリア支援部では、そのような就職活動に対する不安を少しでも軽減してもらえるよう、「就職ガイダンス」を実施します。直近では、9月30日（金）に「第2回就職ガイダンス」を開催する予定です。このガイダンスでは、就職活動に必要な具体的な取り組み方をアドバイスするため、「自己分析」にスポットを当てます。

これから就職活動に向けて準備を進めていく学生だけでなく、すでに何らかの形で活動を始めており、今後の予定や取り組みを確認したい学生も、この機会にぜひ参加してください。

また、後期は、3年生（院1年生）を対象とした就職関連セミナーや講座が目白押しとなります。積極的に参加して、皆さんの就職活動に役立ててください。困ったときは、キャリア支援部に相談に来ていただきたいと思います。

## MAP

近年「コミュニケーション力不足」、「自己表現力不足」の学生が増えていると言われています。このことは非常に憂慮すべき事態であると考えています。なぜなら「コミュニケーション力」「自己表現力」は社会生活を送る上で、最低限備えておくべき能力だからです。キャリア支援部ではこのような能力を高めるべく、2006年度より低学年を対象とした、成城大学独自の人間形成とキャリア形成のためのサポートプログラム「MAP（My Advanced Project）」を実施しています。



これは、「気付き」をテーマに、学生同士がグループワークやディスカッションを通して、多様な価値観があることを認識し、自分を知り、他者を知り、社会を知ることへ繋げることを目的としています。今年度も1年生を対象とした「MAP1」には、全学部全学科から49名の学生が参加しています。また、すでに「MAP1」を経験した上級生にも「サポーター」という立場で、プログラム運営の中核として参画してもらうことで、学年の枠を超え、すべての学生が研鑽を積み、コミュニケーション力だけでなく、能動的思考力や主体的行動力を身につけられるようプログラムを展開しています。

結果として、どのように充実した学生生活を送り、どうすれば必要な能力が身につけられるのかを考え、同時に自分自身と真剣に向き合い、将来のヴィジョンについて模索できるようになっています。

なお、今年度は2年生以上対象の「MAP neo」も開催しています。この「MAP neo」では社会の影の部分にも焦点を当てます。自分自身の考える常識が、「世間の非常識」である可能性について考え、多様な価値観だけでなく、必ずしも「綺麗ではない社会」を認識しながら、自分自身の将来設計や、大学生活のあり方について考えていきます。



また、ゲストスピーカーをお招きし、「社会の実態」について、赤裸々に語っていただくことも予定しています。

キャリア支援部では、今後もそれぞれの学年に応じたキャリア支援を行っていきます。皆さんも積極的にプログラムに参加してください。

# 2011年度「就職サポートプログラム」

※日程は変更になる場合

導入期(夏)	5月	6月				
	インターンシップガイダンス	インターンシップ申込み				第1回就職ガイダンス <就活準備・夏季期間に押さえておく事>
		企業パネルディスカッション				7月 インターンシップ 8月～9月 インターンシップ 9月中旬 企業からの 9月下旬 体験者報告
		グループワーク講座(少人数)				第1回SPI(筆記)試験対策ガイダンス SPI(筆記)模擬試験実施
発展期(秋～冬)	9月	10月		11月		
	第2回就職ガイダンス <自己分析対策>	第3回就職ガイダンス <業界研究対策>	第4回就職ガイダンス <エントリーシート対策>	第5回就職ガイダンス <企業へのアプローチ>	OBOG懇談会 OBOG訪問	
		自己分析講座				エントリーシート対策講座
		グループワーク講座(少人数)				
	第2回SPI(筆記)試験対策ガイダンス SPI(筆記)模擬試験実施(SPI2・一般常識)	SPI(筆記)模擬試験解説会			第3回SPI(筆記)試験対策ガイダンス	業界研究
実践期(冬～春)	1月	2月				
	<学年末定期試験>	<入学試験>				
		学内合同企業セミナー				
	エントリーシート対策講座					
会社説明会・セミナー・採用試験スタート						

## Q 今年の4年生の就職活動状況はどうでしょうか?

**A** リクルートワークス研究所の発表によると、来春2012年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の大卒求人倍率は、1.23倍となり、昨年の1.28倍から0.05ポイントのマイナスとなっています。また、全国の民間企業の求人総数(計画)は、前年の58.2万人から56.0万人と、3.8%のマイナスとなっています。

ただ、震災等の影響により厳しい状況ではあるものの、今年の求人倍率は、1996年3月卒(1.08倍)や、2000年3月卒(0.99倍)の就職難とされている時期ほどには、落ち込まない見通しとなっています。

本学学生においては、就職活動の事前の準備をしっかりとやっていた学生は、比較的希望業種・企業からの内定を獲得しているものの、例年に比べて最終選考で苦戦している様子も見えます。全体的に見ると、自己分析が不十分なままで就職活動を進めてしまい、キーワードとなる自己PRや面接といった「自分の考えをしっかりと伝えること」に苦戦し、結果的になかなか内定を獲得することができないようです。さらに、大企業志向が強い学生にも、内定がなかなか獲得できない人が多いようです。

一般的に有名かどうかや、大企業かどうかだけで企業選びをせず、じっくりと業界研究や企業研究を行い、自分に適した企業探しをしていくことが重要だと思います。



があります。

7月	8月
＜学期末定期試験＞	
インターンシップ事前学習 インターンシップ実施期間 のフィードバック 集会	
SPI(筆記)模擬試験解説会	
12月	
第6回就職ガイダンス ＜マナー対策＞	第7回就職ガイダンス ＜面接対策＞
活用講座	面接対策講座
シート対策講座	
合同公務員説明会	
SPI(筆記)試験対策ガイダンス	
SPI(筆記)模擬試験実施(SPI2・一般常識)	
SPI(筆記)模擬試験解説会	
セミナー	
3月	
＜卒業式＞	
面接対策講座	
模擬面接実施期間	

## 就職活動Q&A

**Q** 本学卒業生の就職先(業界)にはどのような特徴がありますか?

**A** 学部学科で極端な片寄りはなく、各業界に満遍なく進んでいます。割合としては、金融業界・マスコミ・サービス業への就職が多くなっています。

**Q** 就職活動準備はいつから(何年生のいつ頃から)始めればいいのか?

**A** 「いつから始めなければ間に合わない」ということはありませんが、できる限り早く取り組みをスタートさせることが重要だと思います。キャリア支援部では、就職活動のためのセミナーやガイダンスを3年生の前期から展開しています。詳しくは、左表の3年生対象「就職サポートプログラム」でスケジュールを確認してください。

**Q** 1,2年生の段階でなにかやっておいた方がいいことはありますか?

**A** 就職を意識して特別に何かをしておくというよりは、学生時代にしか出来ないこと(部活動やボランティアなど熱中できること)に一所懸命取り組むことが大切です。就職活動において、自分を売り込んでいくこと=自己PRは、学生時代の経験がものをいいます。時間を多くとりやすい学生時代だからこそ、熱心に物事に取り組み、そこから多くのことを学び、経験しましょう。

**Q** 地方出身で、Uターン就職を考えていますが、どのように情報収集をすればいいのでしょうか?

**A** 東京にいながらも地方企業の求人を探すことは可能です。都道府県別の就職情報誌、学生職業センター、各都道府県東京事務所での情報収集、地元新聞求人情報、地元商工会議所の利用などを積極的に活用すると共に、それぞれの地方企業合同説明会等を利用することをお勧めします。また、キャリア支援部資料室でも資料が閲覧できます。

**Q** 公務員と民間企業の両立について

**A** 公務員試験対策と就職活動の両立は時間的に非常に厳しいことは確かですが、可能です。ただし、自分がどちらに比重を置いて活動していくのか、自分なりの軸やルールを設けて、効率的に進めることが大切です。うまく両立するためには、「スケジュール管理」や「自己管理」が鍵になってくるでしょう。最近では、秋以降の採用も増えていますので、公務員試験の結果が出てから就職活動をスタートするのも一つの方法です。

# 第62回四大学運動競技大会に参加しよう！

四大学運動競技大会とは、旧制七年制高等学校当時より、同じような学風を持つ学習院大学・成蹊大学・武蔵大学と本学の四大学の体育会が中心となりスポーツを通じて各校の親善交流を促進することを目的として昭和25年に発足し、毎年秋に開催されている伝統ある大会です。

体育系団体による「正式種目」、一般学生による「一般種目」、教職員による「教職員種目」があり、各部門の各種目で対校戦を行い、総合得点（教職員種目除く）を競い合います。

平成23年10月21日（金）・22日（土）・23日（日）  
会場：成蹊大学



## 予選日程について

- ・ 駅伝予選は7月2日（土）に学園構内で行われました。
- ・ 屋内競技予選は8月22日（月）、23日（火）に大学体育館で行われます。  
（対象種目：バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントン）
- ・ 屋外競技予選は9月7日（水）、8日（木）（※9日（金）予備日）に成城学園伊勢原総合グラウンドで行われます。  
（対象種目：サッカー、軟式野球、ソフトボール、硬式庭球、軟式庭球、フットサル女子）  
屋内、屋外競技共に、エントリー期間は7月18日～29日までで、1号館半地下の体育部連合会本部で受付しております。

## 四大学運動競技大会ポロシャツ販売情報

今年は、白と紺の2色で展開。開催校の成蹊大学がデザイン中です。  
7月末から1号館半地下の体育部連合会本部で販売されます。サイズはSSからLLまで用意されています。

是非、この四大戦ポロシャツを着て、学内予選や10月の四大戦本戦に応援に行きましょう！



## 第62回四大学運動競技大会特別企画

第60回大会より四大学運動競技大会を通じての社会貢献活動が行われており、今大会では東日本大震災義援金活動が実施されております。

この活動は、“四大学運動競技大会での人と人とのつながりを通じて、東日本大震災における被災地復興支援に少しでも貢献したい”をモットーに企画されました。各大学での募金活動後、集計して「社会福祉法人中央共同募金会」へ寄付されます。

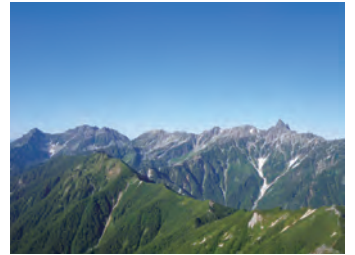


## ワンダーフォーゲル部

はじめまして。ワンダーフォーゲル部です。50年以上もの歴史があるワンダーフォーゲル部は一時休部になりました。

2009年4月に活動を再開して、はや2年……この春、待望の1年生が入部しました。古賀裕人・下平祐太・高根澤淳・田中健悟・山根直彦・吉田健斗の6人の1年生と8人の3年生、計14人で活動しています。通常は月・水・土曜日に筋肉トレーニングやランニングを行い、土・日曜日や長期休暇時には山に行っています。

ところで「ワンダーフォーゲル」の意味を御存じでしょうか。ワンダーフォーゲルとは、戦前期のドイツにおいてカール・フィッシャーらがはじめた青少年による野外活動のことです。我がワン



ダーフォーゲル部は登山のみならず、スキーやダイビング、キャンプなど様々な活動を行っています。昨年は、北アルプスや南アルプスにある3000m級の山々を踏破しました。今年も中央アルプスやかの有名な穂高岳の踏破を目指して、日々トレーニングに励んでいます。山での生活や写真、ワンダーフォーゲル部に興味ある方は<http://suwv2010.jimdo.com>にアクセスして下さい！非日常的な生活を送ってみませんか……？

主将：小林裕平（経3L）

## 落語研究会

皆様、こんにちは！ 成城大学落語研究会です。突然ではありますが、初めに一言申し上げさせていただきます。

「何で落研が紹介されてんだぁああああああああ！！！！」

いや、正直に申し上げますと、我が会はそんな大層な活動は一切合切しておりません！ ええ、断じて！ 常日頃、部室でお馬鹿な事をしているだけなんです！

ええ、本当です！ 嘘だと思えば、部室へ行らして下さい！ ほら、みんな馬鹿そうな顔しているでしょ！？ どうです！？ これが真実ですよ！？ 主将なんて所詮は一年生の物取り係なんですから！ ええ！ ……え？ 何？ 鞆取って？ あっ、はい……。

閑話休題と致しまして、ええ～、失礼致しました。割とみんな真面目です。真摯に笑いと向き合っています。

部室の雰囲気は、去年まで比較的静かな所だったのですが、今年は一年生が15人も入会してくれたので、足の踏み場もないほど、大変賑やかな所となりました。賑やかになって良いですね。今まで以上にアットホームな部室になりました。男女ともに和気藹々と過ごしています♪

公演前は会員の役割を決めて、当日に備えます。演者班、映像班、企画班、ポスター・ビラ・パンフ班、雑用班、講評班など、様々な役割を決めます。みんながみんな役割に就くので、誰かが仲間外れになったりするような事はありません。全員参加の全員舞台が我が会のモットーです。

落研の活動は、六月の「水無月公演」、十一月の「文化祭公演」、十二月の「年忘れ公演」や、「砧児童寄席」、ガンジー介護の家での「老人ホーム訪問公演」など様々ですが、お声掛け頂ければ、直ぐに駆けつけて公演を致します！ イベントなどでお困りの際は、お気軽にお声掛け下さい♪

公演が無いときは、各自が好き勝手な事をやっています。一生懸命勉強する者、アルバイトに励む者、アニメばかり見る者、スポーツする者、読書に勤しむ者、ぼーっとする者、夢ばかり見てる者、単位に対して捕らぬ狸の何とやらの者などなど、個性豊かな連中がお互いの趣味を尊重し合って過ごしています。なので、喧嘩は殆ど起きません。不思議な部活です♪

団体名は落語研究会ですが、落語以外のお笑いも研究しています。漫才・コント・大喜利・手品などなど、多岐にわたって研究しています。最近はM-1グランプリやキングオブコントなどの大会にも積極的に参加しています。

おっと！ ぐだぐだと紹介文を書き連ねていたらこんな字数に！ 「最近笑ってないな～」とお悩みの方！ 是非、我が会のイベントに足をお運び下さい！ 必ずやその病の特効薬になりますよ！ ここまで稚拙極まりない文章ではありましたが、最後までお付き合い下さり、誠にありがとうございます。今後とも、落語研究会を宜しくお願ひ致します！

部長：遠藤真人（法3E）





かつて2号館のところにあった大学講堂

## 『映画で成城散歩を！』

筆者は昭和49年夏に、萩原健一と壇ふみが出演する『青春の蹉跎』（神代辰巳監督）の成城ロケ現場を目撃。以来、映画の中に写る成城のキャンパスや街並みを探し求めるようになりました。ということで、今回の「成城散歩」では、映画のフィルムに刻まれた成城学園の懐かしの風景をご紹介します。

成城と言えば、1925(大正14)年に成城第二中学校がこの地に移転してきたことで発展した街ですが、1932(昭和7)年、同じ砧村の南側に作られたのが現在の東宝スタジオの前身「P.C.L.(写真科学研究所)」撮影所でした。さらに調布に大映と日活の撮影所が作られたことで、成城には多くの映画監督や俳優たちが住みつき、様々な映画のロケ地として使われるようになったのです。世界にその名を知られる黒澤明の『虎の尾を踏む男たち』や『わが青春に悔いなし』といった初期作品も、上記の東宝砧撮影所の周辺(現在の成城1丁目、砧7丁目あたり)で撮影されました。ご覧になれば、うっそうとした林(御料林だったそうです)があったり、見渡す限り田んぼが続いていたり、現在とのあまりの違いに驚かれることでしょう。傑作『七人の侍』(昭29)も、雨の決戦シーンは現在の大蔵団地15号棟のあたりで、野武士の山塞の場面は後にポウリング場が建った(今はホームセンターになっている)東宝のオープンセットで撮影されています。

わが成城学園のキャンパス内の様子が見られる映画も多数あります。皆さんが毎日通る正門は、日活の『女を忘れろ』(昭34:小林旭・浅丘ルリ子主演)や、東宝の『日本一の若大将』(昭37)などでかつての姿を見ることが出来ます。フィルムの中では、校歌で「ふりにし松の語るもと」とうたわれる正門付近の松が、今と変わることなく立ち繁っています。特に驚かされるのが、昭和38年公開の『ハワイの若大将』。本作では、主人公の田沼雄一(加山雄三)と”青大将”こと石山新次郎(田中邦衛)が試験で不正行為を働きますが(皆さんは、ゆめゆめそんな愚かな行為をなされることはないように!)、学部長に停学処分を申し渡されるのが、現在学生部やキャリア支援部のある「1号館」なのです。その姿は今と全く同じですが、この頃はまだ2号館はなく、正面には大学講堂が見えます。若大将が父親(有島一郎)らと1号館から正門まで歩いていく場面では、澤柳政太郎先生の銅像(現在とは違う位置にあった)や三角屋根の旧学園棟が写っており、本作は当時の中庭の雰囲気余すところなく伝えていきます。

また、「母の館」(現在の五十周年記念講堂)の姿を捉えているのが、その『若大将』シリーズと日活の『こんにちわ20才』(昭39:吉永小百合主演)。中学校の旧ミュージックホールから学園プール、第1グラウンドに体育館、さらには成城池、中央保健室(現在の文連クラブハウスの場所にあった)と、様々な学園の施設が見られるのが松竹の『思い出の指輪』(昭43:斎藤耕一監督)です。これは、本学出身の清水道夫さんが在籍した〈グループサウンズ〉ヴィレッジ・シンガーズ主演の学園もので、ほぼ全編成城学園キャンパスで撮影された珍しい作品です。

その文連クラブハウスで大々的にロケーションが行われたのが、やはり本学出身の熊澤尚人監督による『虹の女神』(平18)。映画研究部出身の男女の甘酸っぱい青春の思い出を描く佳篇で、主役の市原隼人と上野樹里が屋根に上って語り合うシーンでは、美しい夕映えの中、第1グラウンドや第1体育館の姿が映し出されます。

珍しいところでは、かつてこのキャンパスにあった「馬場」の様子が見られる『はつ恋』(昭50:小谷承靖監督)という映画があります。ツルゲーネフの原作を日本に置き換えた悲恋物語で、主人公の青年(井上純一)とその父親(二谷英明)が乗馬の練習をするシーンが、001番教室(現在の7号館のあたりにあった大教室)裏の馬場で撮影されています。

正門前のいちょう並木で撮られた映画も数多く、主なところでは青柳信雄監督(教育研究所の青柳恵介氏のご祖父)が手がけた『サザエさん』シリーズや『社長』シリーズ、さらには大映の『新・高校生ブルース』(昭45)、『白鳥の歌なんか聞えない』(昭47)などが挙げられます。これらの映画では、江利チエミや森繁久彌、小林桂樹に司葉子、関根恵子といった俳優たちがこの並木道を歩く姿を見ることが出来ます。その他、植木等が〈無責任ソング〉を歌い踊る成城の駅前に桜並木、吉永小百合が買い物をする北口商店街、加藤茶が走り回るバス通り等々、成城のかつての街並みが写っている映画も多数あります。

これらの映画のいくつかは本学図書館に所蔵されていますので、皆さんも是非ご覧になって過去の成城へタイムトラベルしてみてください。

(学生部次長 高田 雅彦)



## 東日本大震災の成城大学被災者特別措置について

東日本大震災で被害にあわれた皆さま、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

成城大学では、東日本大震災により被災した方に対し、下記のとおり特別措置を採ることにいたしました。不明な点、質問等ありましたら、学生部までお問い合わせ下さい。

### 1. 「東日本大震災の成城大学被災者特別措置」

【対象者】 東日本大震災において、学費負担者（保証人等）の家屋が被災し、市区町村発行の罹災証明書を提出できる方。

【基準と内容】

	平成23年度新入生	平成23年度新入生・在学生		
被災状況	入学金	授業料	施設費	学習図書整備費
全壊	免除	年額免除		
半壊	免除	年額の1/2免除		
一部損壊	免除	納入期限の延納を認める		

（注1）対象年度は、平成23年度とします。

（注2）諸会費についての免除措置はありません。

### 2. 「東日本大震災にかかわる特別休学制度」

【対象者】 上記特別措置の適用される方

【基準と内容】 対象年度は23年度のみで、上記特別措置の承認を受けた方。

特別休学時の校納金を全額免除します。

平成24年度に復学した場合、平成23年度に承認された「東日本大震災の成城大学被災者特別措置」を平成24年度に適用します。

## 第四回学長とランチミーティングが開催されました



昨年度に引き続き、学長とのランチミーティングが6月15日（水）に、8号館地下1階ラウンジで開催されました。今年度はトークテーマを決めてのミーティングで、今回のテーマは「喫煙問題を考える」でした。毎年喫煙所が見直されるなど、大学として重要な問題の一つになっています。

喫煙者、非喫煙者双方から様々な意見やアイデアが出て、予定時間を大幅に過ぎてしまうほど熱い議論が交わされました。

詳しい内容については大学ホームページに掲載されていますのでご覧ください。



## 平成23年度 成城大学特待生について

平成23年度本学特待生として、本学学部2年生以上に在籍している学生を対象に、人物・学業ともに優秀な者を選出し、下記のとおり決定しました。

6月30日（木）に大学3号館大会議室において表彰式が開催され、各学部長、教務部長、学生部長ならびに大学事務局長出席のもと、油井学長より特待生に対し表彰状が授与されました。

### ～平成23年度特待生～

経済学部		文芸学部		法学部		社会イノベーション学部	
2年C組	高橋 成美	2年A組	萩原 咲	2年B組	岩見 朱里	2年A組	吉永 莉子
2年E組	杉本みなみ	2年A組	三浦 歩惟	2年D組	小川 真実	2年J組	秋本 恵
2年P組	八巻真奈美	2年D組	林 恵里	3年G組	網倉土史暉	3年B組	嶋田 愛梨
3年H組	永瀬 岳晃	3年A組	金子早穂子	3年G組	川村 圭輔	3年J組	山中 泉
3年N組	石田明日香	3年B組	西本 奏子	4年B組	山本さやか	4年C組	梁田 琴美
4年B組	名取 隆史	3年D組	上田 千華	4年C組	三船 光	4年J組	野瀬千絵子
4年C組	霜崎 敬央	4年A組	小池 ゆき				
4年H組	藤倉かおり	4年B組	鹿島 美香				
4年I組	山崎 智樹	4年F組	塩原まりえ				

### 特待生のコメント



表彰式後に記念撮影



この度は、平成23年度成城大学特待生に選出していただき、ありがとうございます。このような賞をいただくことができ、何に対しても真剣に継続して取り組むことの大切さを改めて実感することができました。努力を評価しご指導してくださった先生方、自分を支えてくれた周りの方々、また経済的に大きな負担をかけながらも学生生活を応援し、後押しをしてくれた家族に本当に感謝したいと思います。これからの学生生活の励みとなり、自分にとっての大きな自信につながりました。今後現状に満足することなく、初心に立ち返り日々切磋琢磨し継続して勉学に励みたいと思います。この度は、本当にありがとうございました。

文芸学部 文化史学科3年  
上田 千華



この度は、特待生に選出していただきましてありがとうございます。このような賞をいただくことができ、何に対しても真剣に継続して取り組むことの大切さを改めて実感することができました。努力を評価しご指導してくださった先生方、自分を支えてくれた周りの方々、また経済的に大きな負担をかけながらも学生生活を応援し、後押しをしてくれた家族に本当に感謝したいと思います。これからの学生生活の励みとなり、自分にとっての大きな自信につながりました。今後現状に満足することなく、初心に立ち返り日々切磋琢磨し継続して勉学に励みたいと思います。この度は、本当にありがとうございました。

法学部 法律学科3年  
網倉 土史暉

## 川上宏奨学基金について

この奨学基金は、故川上宏教授（文芸学部マスコミュニケーション学科：平成6年逝去）のご遺志により、その寄付金を基に平成9年度から設立されたものです。給付対象は、文芸学部マスコミュニケーション学科及び大学院文学研究科コミュニケーション学専攻の在籍学生で、選考委員会の審議を経て、下記の3名の方が受給者に決定しました。

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 石井 明里  
研究題目：日本の伝統的食文化を受け継ぐ外国人

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 小比賀 央  
研究題目：中国でジャニーズ系アイドルグループは通用するのか  
—10年後の中国アイドル産業を担う企業におけるフィールド調査—

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 福田 雪乃  
研究題目：富士山を清掃する人々のフィールド調査  
—世界遺産登録か、地域活性化のためか—

なお、去る7月25日に給付式が行われ、ご遺族から本人に奨学金が給付されました。



## 夏季休暇期間中の合宿について《学生部》

### 保証人（保護者）の皆様へ

学期末定期試験が終わり夏季休暇に入ると、ゼミナール、文化部連合（29団体）、体育部連合会（35団体）、特別委員会（4団体）、特別機関（4団体）、執行部所属研究団体（9団体）、さらにサークルとして活動している団体等の学生が各地で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送ることになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

### 本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、都合のつく限り顧問が同行して合宿を実施しています。

### 合宿届の提出

合宿に際しては、原則として7月30日（土）13時までにゼミナールは指導教員の、各クラブは顧問教員の承認を得て、学生部に合宿届（参加者氏名・合宿期日・場所等を明記）を提出します（体育部連合会所属団体は体連顧問にも提出）。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

### 保証人同意書の提出

合宿には、原則として顧問が都合のつく限り同行することになっていますが、同行のない場合、または必要と思われる各部については、保証人（保護者）の同意書をいただいたうえで合宿を許可しています。これは、保証人（保護者）の方々に、ご子息・ご子女の活動について明確にご承知おきいただくためのものです。

### 合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行の為に、毎年合宿実施前にガイダンスを実施しています。本年度は7月28日（木）16時30分から学生部長、文・体連顧問、保健担当厚生補導委員が合宿時の注意など以下の内容を、各団体の学生責任者へ説明します。

#### ◎合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置／怪我の応急処置／緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急バックを無料で貸し出します。
- \*全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断（心電図、血圧、検尿、医師による問診など）を体連各部員およびその他必要のある部員を対象に実施しております。

#### ◎万一事故等の緊急事態が発生した場合：不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとる。

なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入しておりますので、手続きに漏れないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

#### ◎合宿終了の連絡：合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告する。

学生部：03-3482-9081／学園正門案内所：03-3482-1452（時間外）

以上のような体制のもとで指導・助言を行っておりますが、保証人（保護者）の皆様も、お気づきの点、ご希望、ご不明な点等がございましたら、学生部に遠慮なくご連絡いただければ幸いです。学生部といたしましては、各団体が無事に合宿の目的を達成できるよう、心から願っております。

～・2011年度「成城 学びの森」開催のお知らせ～

成城大学では、「成城 学びの森」の名称で、生涯学習支援事業を行っています。これは、地域一般の方々への社会貢献として展開しております。保護者の皆様にも、是非、成城で学ぶ楽しさを味わっていただきたく、以下のとおりご案内申し上げます。また、コミュニティー・カレッジは、本学学生の受講希望者については各講座3名まで、いくつかの条件のもとで受講料が無料になる制度があります。いずれも詳しくは、事務局までお問い合わせください。

◎コミュニティー・カレッジ秋冬講座（内容一覧）

■申込期間 2011年 9月13日（火）～ 9月27日（火）

■開講期間 2011年10月 1日（土）～12月15日（木）

<b>01) From a Stranger, With Love</b>	<b>11) ひらめき/ときめき創造!ビジネス&amp;イベント・プロデュース</b>
講師：Genevieve Tran	講師：境 新一
月曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	木曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回
<b>02) 内藤新宿を歩く</b>	<b>12) 都会の文化的芸術的探検：文学・音楽・映画・美術の中の世界の都市</b>
講師：吉原 健一郎、中村 洋子、小澤 詠美子	講師：Frances Causer
講義：月曜（18:30～19:50）巡見：土曜（13:00～15:00）	木曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回
受講料：7,200円 全4回	<b>13) いのちと法</b>
<b>03) 古典文学サロン：源氏物語と楊貴妃の物語</b>	講師：大沼 邦弘
講師：上野 英二	金曜（18:30～19:50）受講料：9,000円 全5回
月曜（18:30～19:50）受講料：9,000円 全5回	<b>14) 白洲正子と日本の歴史</b>
<b>04) Close together or wide apart ? Japan &amp; The UK through the eyes of the media &amp; Its People</b>	講師：青柳 恵介
講師：David Harrison	金曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回
火曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	<b>15) 暮しにさぐる日本語の歴史</b>
<b>05) ベルニーニとローマ・バロック美術</b>	講師：工藤 力男
講師：石鍋 真澄	土曜（13:00～14:20）受講料：10,800円 全6回
火曜（18:30～19:50）受講料：9,000円 全5回	<b>16) 大黒屋光太夫、命ある限り - 『北槎聞略』を読む -</b>
<b>06) ハブスブルク家に生まれて - プリン스たちの幼少期 -</b>	講師：土谷 直人
講師：富山 典彦	土曜（13:00～14:20）受講料：10,800円 全6回
水曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	<b>17) 会計の世界：その根底と現状</b>
<b>07) 古典の名筆でくずし字を学ぶ</b>	講師：斉藤 昭雄
講師：小島 孝之	土曜（13:00～14:20）受講料：10,800円 全6回
水曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	<b>18) 『和漢朗詠集』を読む - 平安時代の雅びの世界 -</b>
<b>08) 源氏物語の時代の男たちの文学</b>	講師：朽尾 武
講師：後藤 昭雄	土曜（13:00～14:20）受講料：10,800円 全6回
水曜（18:30～19:50）受講料：9,000円 全5回	<b>19) 恋するフランス映画 - 1930年代から90年代の名作をたどる -</b>
<b>09) 西洋美術展への招待 - 美術館へgo! -</b>	講師：小河原 あや
講師：野田 由美恵	土曜（10:40～12:00/13:00～14:20）受講料：10,800円 全6回
水曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	<b>20) アイデアが出すぎて困る! 楽々発想法</b>
<b>10) ドラマの英語：名探偵ホームズを楽しむ</b>	講師：神田 範明
講師：杉本 豊久	土曜（13:00～16:00）：1日2コマ 受講料：10,800円 全6回
木曜（18:30～19:50）受講料：10,800円 全6回	



◎オープン・カレッジ

聴講無料・事前予約制

	映画の街 成城	グローバル化の中でのベンチャー
10月	第1回 10月8日(土) 田中 誠氏 (映画監督) あの「もしドラ」の監督。 成城大学文芸学部 1985年卒	
11月		第2回 11月5日(土) 出井 伸之氏 (クオンタムリープ代表取締役・元ソニーCEO) 日進のイノベーションを本とする企業家。 ソニーアドバイザリーボード議長
12月	第3回 12月3日(土) 小中 千昭氏 (脚本家・作家) ジャパニーズホラーの旗手。そしてウルトラマン ティガ、ウルトラマンガイアの脚本を手掛けた。 成城大学文芸学部1985年卒	

\*各講師の演題は未定です。

■申し込みについて

1. 本学学生諸君には、優先的に席を確保するため、一般の方に優先して申込みを受け付けます。
2. 学生諸君は、下記により、学生申込期間に申し込んでください。
3. 先着順に席を確保しますが、優先枠に限りがありますので、枠を超える場合は受付期間中でも受付を終了します。

～・お申し込み方法・～

メールで、各自、必要事項を明記の上お申し込みください。

\*「成城 学びの森」事務局でメールを受信後、参加にあたってのメールを返信しますので、講演会当日まで消去しないでください。

【必要事項】 ・氏名、学籍番号  
 ・参加希望講師名

【申込受付期間】…それぞれの回で受付期間が異なります。  
 第1回… 9月16日(金)～ 9月26日(月)  
 第2回…10月11日(火)～10月20日(木)  
 第3回…11月 7日(月)～11月18日(金)

※一般受付期間  
 9月16日(金)～ 9月29日(木)  
 10月17日(月)～10月27日(木)  
 11月14日(月)～11月25日(金)

※ 上記日程は学生申込期間です。一般受付期間とは異なりますので、ご注意ください。

【パンフレット請求・問い合わせ先・申込先】

成城大学 「成城 学びの森」事務局(大学2号館2階 企画調整室)  
 〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

※「コミュニティ・カレッジ」「オープン・カレッジ」ともに詳細は、8月下旬に成城大学オフィシャルサイトに掲載いたします。  
 TEL 03-3482-9031 FAX 03-3482-9467 URL <http://www.seijo.ac.jp> E-mail [manabi@seijo.ac.jp](mailto:manabi@seijo.ac.jp)

夏季休暇期間中の事務取り扱い日時			8月																														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
各 部 署	教務部	教務課 学務課	平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
	キャリア支援部 国際交流室 企画調整室		※キャリア支援部のみ 平日 8:30-18:00																														
	学生部	学生課 大学保健室 学生相談室	10:00-16:00 13:00-14:00は閉室																														
各 学 部	経済学部	研究事務室	平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
	文芸学部	共用研究室	平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
	法学部	法学資料室	平日 9:00-17:00 土曜 8:30-13:00																														
	社会イノベーション学部	研究事務室	平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
		学生共同研究室	平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
共通教育研究センター			平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																														
民俗学研究所 閲覧室			平日 9:00-16:30 土曜 9:00-13:00																														
サ ー ビ ス 施 設	トレーニングセンター		10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで																														
	メディアネットワークセンター オープンルーム		平日 9:00-20:00 土曜 9:00-16:00																														
	図書館(開館時間)		平日 9:00-21:00 土曜 9:00-18:00																														

**夏季一斉休業**  
8月20日、27日、9月3日、10日  
の土曜日も夏季休業

### 図書館

8月8日(月)～9月23日(金)		
開館時間	月～金	土
	9:00～17:00	9:00～12:00
利用時間	メインカウンター	10:00～17:00
	B3書庫等(出納時間)	10:00～16:30
	レファレンスカウンター	10:00～17:00
AVゾーン	10:00～16:30	9:00～11:50
	受付終了16:00	受付終了11:20

夏休み貸出図書返却期限日：10 / 1 (土)

### 3号館雑誌室の開館時間について

開講期間中 平日 9:00～16:30 土曜 9:00～13:00  
 夏季休暇中 平日 9:00～12:00・13:00～16:00  
 (12:00～13:00は閉室)  
 土曜 9:00～12:00  
 \*夏季休暇期間中の開室日については図書館ホームページや掲示等をご覧ください。

### 学生相談室

- ★面接希望者は、事前に予約を入れた方が確実です。(03-3482-9086)
- ★夏季休暇中、医師による面接はありません。

### 平成23年度学年暦(後期)

- 9月23日(金) 夏季休暇終了
- 9月24日(土) 後期授業開始
- 10月10日(月) [体育の日] 金曜日の振替授業を実施
- 10月21日(金) 第62回四大学運動競技大会  
～23日(日) 会場：成蹊大学  
↓ ※21日(金)・22日(土)は休講(大学院は除く)
- 11月1日(火) 文化祭準備のため休講
- 11月2日(水) 学園文化祭—大学祭—  
～3日(木)
- 11月4日(金) 文化祭後片付けのため休講
- 11月5日(土) 調整休日
- 11月23日(水) [勤労感謝の日] 授業実施
- 12月23日(金) [天皇誕生日] 授業実施
- 12月25日(日) 冬季休暇  
～1月6日(金)
- 1月7日(土) 授業開始
- 1月14日(土) 大学入試センター試験のため休講
- 1月16日(月) 後期授業終了
- 1月17日(火) 学年末定期試験期間  
～30日(月)
- 3月23日(金) 卒業式



- 背景が白色のマスは表記の時間帯で開室・開館
- 背景が灰色のマスは閉室・閉館

※10:00-16:00 (13:00-14:00は閉室)

		9月																							
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
16:00						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00										8:30-16:30	
*									10:00-16:00 13:00-14:00は閉室					10:00-16:00 13:00-14:00は閉室										10:00-16:30 13:00-14:00は閉室	
16:00						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00										8:30-16:30	
16:00						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00										8:30-16:30	
16:00 10:00は閉室						9:00-16:00 12:00-13:00は閉室			9:00-16:00 12:00-13:00は閉室					平日 9:00-17:00 土曜 8:30-13:00										9:00-17:00	
16:00						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00										8:30-16:30	
								9:00-16:00						8:30-16:30										8:30-16:30	
						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00										8:30-16:30	
16:00						9:00-16:00			9:00-16:00					平日 9:00-16:30 土曜 9:00-13:00										9:00-16:30	
18:00 17:00まで 13:30まで						10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで			10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで					10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで										10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで	
17:00						9:00-17:00			9:00-17:00					平日 9:00-17:00 土曜 9:00-13:00										9:00-17:00	
17:00						9:00-17:00			9:00-17:00					平日 9:00-17:00 土曜 9:00-12:00										9:00-17:00	

後期授業開始

### ◎追試験日程について《教務部学務課》

試験時間割発表日時…9月9日(金) 正午      試験日…9月12日(月)・13日(火)  
\* 「追試験受験願」提出者のみ

### 父母懇談会開催のお知らせ

平成23年度の父母懇談会を大学2、3年生の保護者の皆様を対象とし、下記の日程で開催いたします。  
当日は、学長及び学部長から本学の近況報告を行なう他、施設見学等を予定しております。  
対象学年の保護者の皆様には、後日、書面にてあらためて内容等詳細をご案内申し上げます。

日 程 : 平成23年9月17日(土)  
会 場 : 大学3号館および7号館他

**主な関係部署の電話番号**

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
	キャリア支援部	03-3482-9063	
	就業力育成支援室	03-3482-9079	
	国際交流室	03-3482-9020	
	企画調整室	03-3482-9031	
	大学図書館メインカウンター	03-3482-9148	
	メディアネットワークセンター	03-3482-2165	
	管理課	03-3482-9239	
	入試広報部	03-3482-9100	
	経済学部研究事務室	03-3482-9403	
	文芸学部共用研究室	03-3482-9412	
	法学部受付	03-3482-9644	
	社会イノベーション学部研究事務室	03-3482-9764	
	共通教育研究センター	03-3482-9556	
学 園 関 係	会計課	03-3482-1302	
	管財課	03-3482-1409	
	学園正門案内所	03-3482-1452	
	伊勢原総合グラウンド	0463-93-0771	



ミニ講義 / 英語受験講座 / 各学部説明会 / 個別相談 他  
詳細はHPの「入試情報」をクリック！  
大学紹介ムービー・  
スタッフブログはこちら

<http://seiyo.cc-town.net/i/>



**東日本大震災の被災者への募金報告**

成城学園では、学校法人成城学園・成城学園父母の会・成城学園同窓会・成城学園教職員一同の連名で、日本赤十字社へ義援金として1000万円を寄付しました。

またその後も継続して、大学学内に義援金募金箱を設置し、教職員、学生を対象に募金活動を行いました。その一環として学生団体の学友会執行部、体育部連合会、文化部連合が昼休みに募金活動を行い、6月15日の学長とのランチミーティング後に、総務会議長の座間桃子さん（法3年）から油井学長へ、集まった義援金が手渡され、日本赤十字社へ届けられました。



**編集後記**

●ここ最近、何人かの卒業生が元気な顔を見せに来てくれた。まだ卒業して間もないがそれでも久しぶりに見る顔は嬉しい。キリッと締まった顔、仕事に疲れた顔、大人っぽくなった顔、自信を持った顔など様々。近況を聞けば、皆「大変ですよ」、「やっぱり学生は良いですね」と言う。でも、どの卒業生もそれでも今の自分に自信を持ち、今の状況と真剣に向かい合っていることが言葉の端々から窺える。たくましく、また誇らしくも思える。そんな子達が「顔を見に来た」「会いたくなった」とこの上ない嬉しい言葉を言ってくれる。本当にこの仕事をしていて良かったと思える瞬間である。卒業生からも、在学生からも「気晴らしに来ました」と言ってもらえる部署であるよう、これからも頑張ろうと思う。  
(M.K)



**～今号の表紙～**

四年ぶりに行われた伊勢原スポーツデイ。雨のため三年連続準備だけで終わっていたので、開催できてほっとしました。そんな嬉しい思いを込めて表紙にしてみました。

(学生部)

**学生生活 231号**

発行日 平成23年7月22日  
編集・発行 成城大学・学生部  
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20  
編集責任者 神田 範明  
編集 高田雅彦・中澤一元・加藤雅敏・佐藤英之  
印刷 株式会社 芳文社